

○講座開催報告○

みんなで一緒に声に出してよむ古典（10月26日、11月2日、9日）

大好評の古典講座の第三弾です。当初予定していた「平家物語」に加え、「枕草子」を取り上げました。第二弾の「方丈記」「徒然草」と合わせて三大随筆すべてに触れました。講師のあとに続いて参加者みんなで古典の原文を声に出してよみ、ことばの響きを味わいました。また、時代背景や人物について、講師のわかりやすく楽しい解説を聞きました。



今回も満員御礼！全三回講座の三回とも出席率は高く、みなさんととても熱心に受講して下さいました！



今回も元足立区立図書館長の石井清弘先生が講師を務めます。

先生のテキストをそっと覗くと…赤ペンと青ペンで書き込みがびっしり！！限られた時間の中で詳しい解説や楽しいお話が次々飛び出すのは、こうした準備があつてこそなんですね。



みなさんとても真剣に、声を出して古典の響きを味わい、作品について詳しく学んでいます。そんな姿勢から、改めて「学ぶことは楽しい！」と感じられます。



最終日には狭山ケーブルテレビの取材が入りました！後日ニュースコーナーで紹介していただきました。たくさんの方に講座について知っていただき、次回もご参加いただけると嬉しいです！